センターだより

第387号
２００７年 8月１５日発行
（財）西成労働福祉センター
大阪市西成区萩之茶屋 1-3-44

ロンドン紙芝居 みやげ話

初めての海外旅行・・・

むすびのメンバーは若いときは日雇いで、研磨工や溶接工でがんばってきた方達。現在は６５～７９歳の生活保護受給者でホームレス経験者。紙芝居を通じ少しでも誰かの役に立ちたい、生きる張り合いにお互いがなれればとがんばっているおっちゃん達です。

一人を除き海外旅行は初めて。午前 11：10 に関西空港を出発所要時間 12 時間 10 分でアムステルダムに到着。１時間後アムステルダム出発、所要時間１時間 15 分でロンドン着 総所要時間１４時間 25 分の長旅となりました。

日本の文化「紙芝居」を世界へ・・・

あいりん地区を拠点に活動する紙芝居上演グループ「むすび」のメンバーが、７月24日から、ロンドンで開催されたホームレス経験者らの国際芸術祭に参加。自作の紙芝居を上演し参加した８ヶ国の同じような経験の方たちと交流を図った。

事のきっかけは・・・

昨年、イギリスでホームレスの文化芸術活動を支援する団体が地域の支援団体とミニ・シンポジウムを開催したときに話が持ち上がった。

観光と交流・・・

不足だった資金繰りも何とか間にあい、25日時差ぼけもなく？ ロンドンへ到着、名物２階建てバスにて市内観光へ。夕方からボランティアの方と散歩しながらホームレス事情など説明を受ける。３日目は３組に分かれ大英博物館・観覧車・一人歩きとロンドンを楽しんだ。午後のオープニングパーティーでは「釜ヶ崎ダンス」を披露。４日目午後からフェスティバル会場にて紙芝居づくりワークショップを開催。ロンドンで１番大きいホームレス支援施設を見学。（テレビ・ゲーム機・談話室などがあって個室では室内でならお酒もＯＫとのこと。）

庭でのお茶会・・・

昼から会場にてディスカッションお茶会を考えたＴさん「子供のころ近所の気になる女の子が習いに行っていたのについていって自分も習った」。ロンドンへ行く前に練習してきた。最初は建物内でと考えていたが、庭で野だてでやった、静粛（せいしゅく）な雰囲（ふんいき）気に正座（せいざ）で飲む人もいて大好評だったとのこと。

緊張の中いよいよ本番へ

紙芝居の演目は「文（ぶん）ちゃんの冥土（めいど）めぐり」。５才で急死した少女があの世で鬼やエンマ大王の心を動かしこの世に送り返されるまでを描いた自作の物語です。紙芝居が始まると緊張が高まり、途中で頭からセリフが飛んでしまった。「アイムソーリー」と一言。これで緊張がとれ今までの練習どおりにやれた。終わったとたん、みんな立ち上がり、割れんばかりの拍手をうけた。

会場のガーデンでお茶会

Ｎ山さん「本当は最終日に打ち上げパーティーがあったが１日早く帰ってきた。」

マネージャー「そう、もったいないやろ～。」

記者「月末で保護費が気になったんちゃうか？」

Ｎ山さん「そや、ちゃんと振り込まれるか見とかなあかんやろ！」

一同 爆笑！

「むすび」メンバーの感想

Ｎ山さん　紙芝居が終わったときにブンちゃん、ブンちゃんと呼ばれキスをされた。ロンドンは物価が高い。日本の２ＬＤＫの家賃が24～５万円する。その家賃が払えず、野宿になる人がいる。たばこ（マルボロ）が１個 1,2 00 円ぐらい。日本もこれくらい高ければ禁煙する人が増えるやろになぁ。

Ｆさん　紙芝居があんなに受けると思わなかった。外国の方は感情豊かに評価してくれるのがすごかった。ロンドンの町はすごい建物が多い。木々の緑が多く都市計画がよくできている。会場となった教会の前は釜ヶ崎と同じような風景だが話すと感情豊かな人が多い。法律でどの建物内でもたばこはダメ、なのに外の道では吸える。が、酒はダメ。

Ａさん　公演は上出来だった。東洋の話なので見るほうも珍しかったんでしょう。

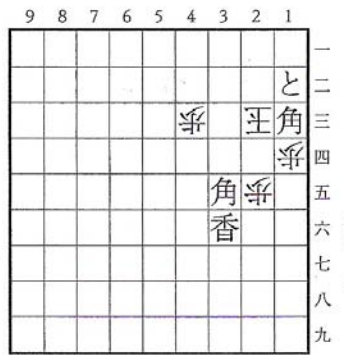
Ｎ井さん　上演が終わったとき観客の盛大な拍手に自分も知らず知らず一緒に拍手していた。みんな愛想よかった。
町は自分で思いえがいていたよりきれいだった。

Ｔさん　私は白鳥の役をやった。上演が終わると大きな拍手があった会場をまわると子供たちがよろこんでくれた。
上演の前日会場のガーデンでお茶会をひらいた、好評でよかったが、外なのでみんなの協力でお湯を会場から何度も運んでくれ、うまくいった。
持病のため断念し留守番となったＳさんは「心配だった。みんな元気で帰ってきてよかった。」

技能講習事業の科目と日程　受付9時～10時　選考10時～　午後説明会

講習科目	受付・選考日	人数	講習日程
ガス溶接 通所・２日間	8月30日（木）	２０人	（学科） 9月１５日（土） （実技） 9月２２日（土）
チェーンソー（伐木） 特別教育・２日間	9月　3日（月）	２０人	9月27日（木）～28日（金）
フォークリフト 普通免許所持者は対象外　５日間	9月１３日（木）	１５人	１０月　3日（水）～　7日（日）
玉掛 ３日間	9月１８日（火）	２０人	１０月　4日（木）～　6日（土）
高所作業車 ３日間	9月２５日（火）	１５人	１０月１０日（水）～１２日（金）

詰め将棋 先生の（五手詰）



答えは裏面に掲載

７月の求人数

		対前月増減比	前年同月増減比
現金（日払い）	48,239	19.3%	−14.1%
契約（相対分）	42,013	10.0%	−8.5%
契約（窓口）	7,249	21.6%	−17.2%
高齢者清掃	5,050	−2.9%	−6.5%

求人情報

遅い梅雨明けとともに寄場に「ゲンキン行かんか！」の声が戻ってきた。買い手市場から売り手市場へ攻守が変わり、予定の求人ができないで出発する求人車も多い。事実、寄場内の人影はまばらである。７月の一日平均求人数は１、８５５人で昨年比約 15％の減。４月以降同じ傾向がつづいている。職種的には仮枠大工・仮枠解体舗装工などが少し上回っているだけである。盆明け、多くの事業所は 16 日から求人を再開する。例年は求人が殺到し３千の大台に向かうが。

変えてみよう仕事と生活 チャレンジ！

本年度新たな取組みとして、職種転換・常用就職に役立つ講習を計画しました。
建設機械の習熟講習と造園・林業職種転換講習をおこない受講者とスタッフから意見や感想をいただきました。

重要で難しい操作を時間をかけて練習

建設機械の習熟講習は8日間で、受講者一人ひとりに建設機械の実車経験を多くとった講習です。基本的操作から、ダンプへの残土の積込作業、管入れ作業などの、建設や土木現場での模擬コースです。重機で掘削し、管を入れ、埋め戻しをするという実際の現場と同じ作業工程を何度も行うなど、現場ですぐ応用できる講習です。重要で難しい操作などは、時間をかけて繰り返し行うことで技能のアップを図りました。

機械操作方法の上達を目指して意見の交換をしたり、難しい操作はお互いに指摘しあったりして、受講者同士が技能向上をはかっていました。また、順番待ちの間も自分がレバーを握っているかのように、身振り手振りで、実車している講習者を見ながらイメージトレーニングをしています。他の受講者が指導されている内容を自分のことのように真剣に聞き入っている受講者もいました。

座学から、勾配のある人工林間伐

造園・林業職種転換講習コースは、日本の林業の現状・森林の役割、今日本の森で求められている人工林（杉・檜）の管理の基礎知識、現場での安全・危機管理を学び、チェーンソーなどの目立て・メンテナンスなどの知識を得て、現場に入りました。

現場は、かなりの勾配のある人工林で、間伐・下草刈りを中心にハードな内容の、10日間に渡る講習でした。

受講者の声

「半日で普通の技能講習の1回分の中身がある」「神経を使ったが集中した講習を受けることができた」

受講者の声

「山の仕事が好きだったので基礎から充分な講習が受けられて良かった」「チェーンソーや刈払いの資格は取得しているので将来林業の仕事につきたい」

講師の声

「講習のポイントごとに受講者の技術に対する評価を行い、よかった面・悪かった面を率直に本人に伝え、各人のレベルアップを目指しました」

カマやん -387- ありむら潜

たそがれコンサート

淀川工科高校吹奏楽部

日時：９月４日（火）
午後６時１５分～
場所：三角公園
雨天時は９月５日（水）に順延

シャワールーム無料開放日

８月２０日（月）～２５日（土）まで
午後４時～６時半まで

結核健診

健診日程

８月 21日　センター南側
（午後2:30 ～ 4:00）

９月 ４日　センター北側
（午前10:00～12:00）
１１日 医療センター南側
（午前9:30 ～11:00）
18日　センター南側
（午後2:30 ～ 4:00）

【 連絡先 】
大阪市保健所分室
（更生相談所３階）
電話６６３２－２６００

〔市民健康診査日程〕
８月２９日（水）
午後２時～３時半まで
南津守小学校
無料と希望診療（有料）あり

詰将棋の回答

2二角成　3四玉　2三馬
同玉　1三角成まで
初手は見るからに　1三角が邪魔駒で、
2二角成から　2三馬と単純明快に捨てる。
同玉に　1三角成で角を消すトリックが成功。種明かしもいらない。

投稿

「宿命 二十三」

炎のごとく
何かを見つめて
走り続ける姿は
人生の青春の証なり
ゆえに、
勝つことだけを
追い求める姿は
美しいものがある
ゆえに
ゆとりの時を
もつ事も
忘れてはならぬ

萩之茶屋 孝行

俳句十首　季「夏」

損得忘るが如く暑き日や
蓮の花何を語らむこの世にで
老教師水着で戯るる夏の昼
様々な事忘れさす盆踊り
鈴音如涼かなりしの熊野道
蛍火や明々照らせ四隅まで
盆踊り兄貴の声に振り向くや
嫁入りを通せんぼする夏の蝶
夏の雲彼方の地迄流るるや
朝顔や水欲しくてか我を見る

天野 洋佑

釜ケ崎日誌

／7～8　全国地域寄せ場交流が大阪で開かれる（主催：同実行委員会）
／21～23　ソウルにてチョッパン韓国の簡易宿所）地域再生日韓合同シンポジウムが開催される
釜ケ崎の取り組みを参考にしたワークショップ）
／9～12　英国ロンドンで開催「テン・フィートアウエイ・国際フェスティバル」で釜ケ崎の紙芝居サークル「むすび」が上演

たずね人

湯本 宏行（和歌山 31）
石井 伸一（茨城 ）
高 明用（韓国 ）
平山 良光（兵庫 25）
有坪 寛彦（大阪 ）
加藤 成行（大阪 54）
馬場 浩一（岡山 55）
植松 康典（三重 44）
林 得和（韓国 45）
谷之上義信（鹿児島 52）
川本 泰司（ ）
清水 幸重（岡山 ）
上間 辰雄（沖縄 56）
山下 和雄（徳島 59）

（　）内は出身地、年齢(敬称略)
【2月1日～ 7月１０日受付分】

およびだし

赤司 文彦　藤崎 良門
井上 英吉　寺崎 厚男
貴 栄一　花岡 久實
坂倉 富男　矢野 敬司
酒井 謙介　長谷川久雄
猿渡 和夫　由良 忠雄
豊田 学　尾上 美憲
松田 清　小柳 秀治

労働相談窓口まで